



# 協会報

2018

発行日 毎月1日 通算発行 388号

8



## 今月のトピックス

平成30年度石川県建設産業労働災害防止大会の開催

## 最近の完成工事から

奥卯辰山健民公園のびのび交流館とんぼテラス オープン

～奥卯辰山健民公園 公園管理センター整備工事～

石川県土木部公園緑地課



石川の工芸シリーズ 石川県立美術館蔵  
きりがねさいしきもくちようごうす にしでだいぞう  
截金彩色木彫合子「華鳥」<西出大三【大正2(1913)年-平成7(1995)年】>

制作年/昭和55(1980)年 サイズ/幅12cm×奥行20cm×高さ7cm 技法/截金  
加賀市生まれの西出大三は、金箔を用いた装飾技法の一つ、截金部門で重要無形文化財保持者に認定されている。木彫の置物や絵画にも截金装飾を施し、伝統技法を今日の造形に生かした作家である。作品は木彫の合子の全身に、截金で表現した細いひし形の花弁の花を散りばめたもので、花が咲き乱れる中に鳥がうずくまっているようである。少し開いたくちばしから覗く口中の赤と、無垢な黒い瞳が絶妙な効果を上げている。

“未来”を創り “ふる里”を守る 建設産業

発行所 一般社団法人

**石川県建設業協会**

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号  
TEL(076)242-116(代) FAX(076)241-9258

URL:<http://www.ishikenkyo.or.jp/>

# CONTENTS

2018

8



石川の工芸シリーズ  
きりかねさいしきもくちようごうす け ちよう  
截金彩色木彫合子「華鳥」  
西出 大三(にしで たいぞう)

1	今月のトピックス	
	平成30年度石川県建設産業労働災害防止大会の開催	1
2	最近の完成工事から	
	奥卯辰山健民公園のびのび交流館とんぼテラス オープン ~奥卯辰山健民公園 公園管理センター整備工事~ 石川県土木部公園緑地課	2
3	平成29年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.7	
	辰村道路株式会社	4
4	雇用改善コーナー	
	工業系高校生(金沢市立工業高等学校)の現場見学感想文	6
5	地元建設業界の景気	
	~建設業景況調査 石川県版 平成30年度第1回より~ 東日本建設業保証(株) 石川支店	8
6	地区協会コーナー	
	「能登長寿大仏」の由来について (一社)鳳輪建設業協会	9
7	会員リレーコーナー	
	176 ガイド建設株式会社	10
8	今月の「輝き!」さん No.41	
	誠和建設株式会社 櫻井康樹さん	11
9	協会だより	
	平成30年 建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰の受賞	12
	委員会の開催	12
	建築委員会	
	委員会全体会議の開催	12
	県土木部建築住宅課・営繕課等との意見交換会の開催	12
	環境・住宅部会(第1回)の開催	13
	石川県公共建築事務連絡協議会の開催	13
	土地改良委員会	
	北陸農政局長への施策提案	14
	広報・研修委員会	
	企画部会の開催	14
	平成30年度「けんせつSDコンテスト」参加状況	15
	建設青年委員会	
	北陸建設青年会議役員会並びに意見交換会の開催	16
	建設技術研修所	
	建設業経営講習会in能登2018の開催	16
	1級、2級土木施工管理・1級建築施工管理技術検定試験 受験準備講習の開催案内	16
10	石川県建設産業連合会だより	
	建設キャリアアップシステム説明会の開催	17
11	石川県土木施工管理技士会だより	
	JCMセミナー(DVD講習会)の開催	17
12	業界時報	
	平成30年7月 人事異動(農林水産省関係分抜粋)	18
	労働災害発生状況	18
	平成30年度 建設工事受注高調(元請)	18
13	会員消息	19
14	県協会からのお知らせ	19
15	地区協会からのお知らせ	20
16	関係機関からのお知らせ	20

## ◆ 今月のトピックス ◆

### 平成30年度石川県建設産業労働災害防止大会の開催

(一社)石川県建設業協会、石川県建設産業連合会、建設業労働災害防止協会石川支部主催の平成30年度「石川県建設産業労働災害防止大会」は、県下の地区協会及び建設業協同組合の協賛を得て、7月3日(火)午後2時から、石川県建設総合センター7階大ホールにおいて、事業主や関係者160名の参加を得て開催された。

大会では冒頭、吉光武志大会会長が、職場を挙げて安全意識の醸成に努めていただきたい旨の挨拶を行い、続いて来賓の、

石川労働局長 松竹泰男

国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所長 山田哲也

石川県土木部長 代理 土木部次長 竹内正人

の3氏がそれぞれ本大会の開催に祝辞を述べられた。

この後大会は、県協会建設青年委員会 北川隆明委員長が大会宣言を披露し、満場一致でこれを採択した。

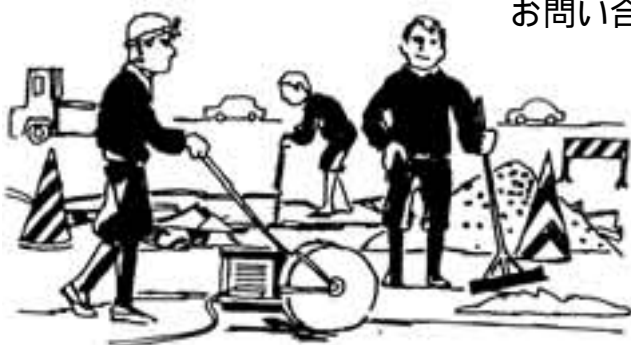
引き続き、大会2部の建設安全衛生管理研修では、「第13次労働災害防止計画及び働き方改革等について」と題し、石川労働局労働基準部健康安全課長 野田 宏氏が講演を行い大会を終了した。



## 不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度  
自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン日本興亜株式会社  
損保ジャパン日本興亜保険サービス株式会社

TEL 076 - 231 - 7787

FAX 076 - 231 - 7766

〒920 - 0919 金沢市南町5 - 20

中屋三井ビル2F

## 最近の完成工事から

### 奥卯辰山健民公園のびのび交流館とんぼテラス オープン ～奥卯辰山健民公園 公園管理センター整備工事～

石川県土木部公園緑地課

#### 1 はじめに

奥卯辰山健民公園は、昭和45年に約7万㎡のゴルフ場跡地を改修してオープンし、芝生広場やパークゴルフ場、里山の自然体験ができる園地を備え、金沢の市街地から日本海までの雄大な景色を一望できる憩いの場として、年間約20万人もの県民の皆様が親しまれています。

こうした中、従来の公園センターについては、ゴルフ場のクラブハウスだった建物を活用していましたが、築50年以上が経過し、老朽化が進んでいたことから、利用者の皆様のさらなる満足度の向上を図るため、新たな公園センターを整備しました。



図 - 1 奥卯辰山健民公園位置図

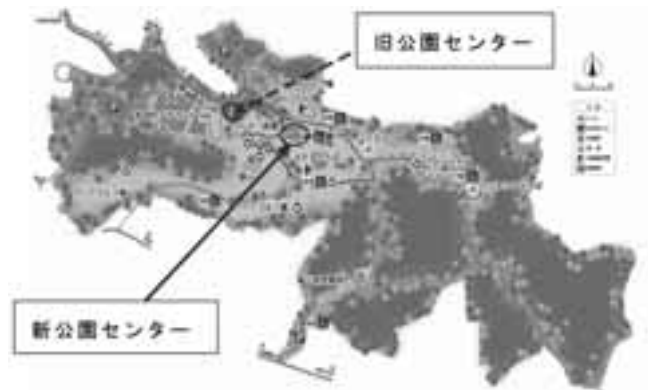


図 - 2 新公園センター位置図



写真 - 1 奥卯辰山健民公園芝生広場



写真 - 2 旧公園センター

#### 2 施設概要

所在地：金沢市若松町地内

敷地面積：69,800㎡

延床面積：968.911㎡

構造：木造平屋建て

主要用途：事務所・休憩所

最高高さ：7.90m

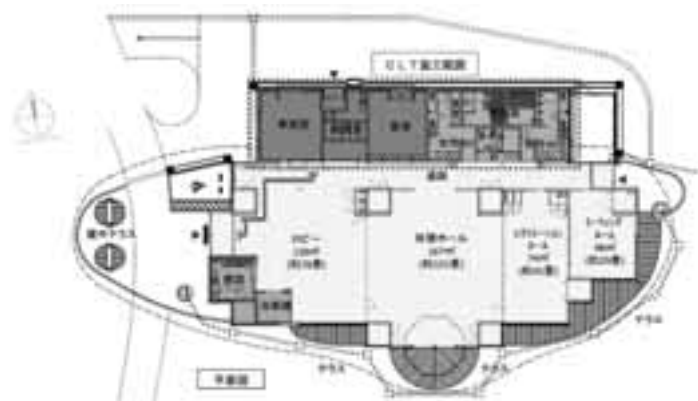


図 - 3 新公園センター平面図

### 3 整備方針・特徴

芝生広場に面して一体的な利用が可能

- ・芝生広場に面する部分にテラスを設け、芝生広場へと連続する床を形成



写真 - 3 芝生広場から見た外観



写真 - 4 テラス部分

#### 柱のない休憩スペース

- ・休憩ホールに木造立体トラス構造を採用し、柱のない大空間を実現
- ・スライディングウォールにより、使用方法に合わせた柔軟な空間利用が可能



写真 - 5 立体トラス構造



写真 - 6 休憩ホール利用状況

#### 県産材等の木材利用

- ・県有施設として初めて、管理棟（壁・天井）に県産杉のCLTを採用
  - ・立体トラスに県産能登ひばを利用する等構造材、内外装材にふんだんに木材を活用
- CLT：木の板を繊維方向が直角になるように交互に重ねて接着したパネル



写真 - 7 CLTの断面



写真 - 8 木材を活用したトイレ

### 4 おわりに

新公園センターについては、天候に左右されずに広いスペースで自由にのびのびと利用でき、建物の外観が広い芝生に「とんぼ」が舞い降りた様子に似ていることなどから、「奥卯辰山健民公園のびのび交流館 とんぼテラス」と命名し、平成30年4月22日の完成式典で披露しました。

木のぬくもりが感じられるとんぼテラスでは、景色を見ながらゆったりと過ごす人や、「木づくりおもちゃ教室」などの多様なイベントを楽しむ親子連れなどが見られるなど、多くの方々に賑わっています。ぜひ一度足を運んでみてください。

# 平成29年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.7

施工企業名：辰村道路株式会社

工事名 主要地方道 金沢美川小松線  
地方道改築工事（舗装工その6）

工事分野 道路改良工事

施工場所 白山市徳光町 地内

工事概要

施工延長 L=190m

表層工 A=2,850㎡

基層工 A=2,080㎡

アスファルト安定処理工 A=2,090㎡

上層路盤工 A=2,110㎡

工期 平成28年8月30日～平成28年12月9日

推薦理由

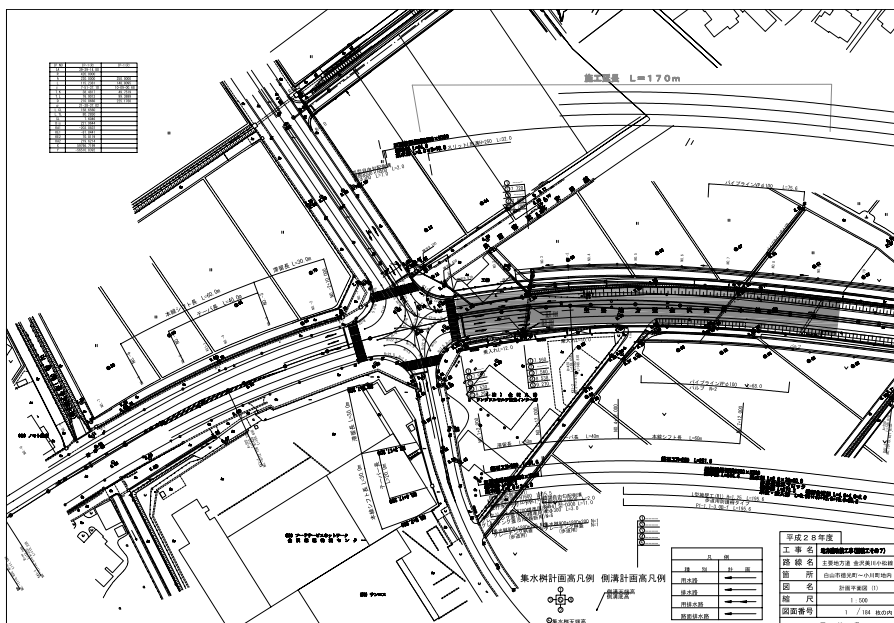
本工事は、交通量が多いうえ、交差点及び大型ガソリンスタンドなどに近接している箇所での現道拡幅工事であったが、適切な交通規制と車両誘導を行い交通の安全に配慮するとともに、隣接する店舗への丁寧な説明を行うなど、地元とのコミュニケーションを図ることで円滑な工事の施工に努めた。



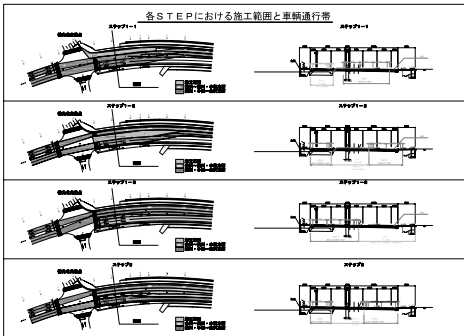
着工前



完成



計画平面図



各ステップにおける施工箇所と車両通行帯



ステップ1  
海側の現道を利用し、山側を施工する。



ステップ2  
通行帯を外側にし、内側を施工する。



ステップ3  
通行帯を内側にし、外側を施工する。



徳光北交差点 安全施設設置状況



LED看板、クッションドラム設置



デザインバリケード、誘導灯設置



GS乗り入れ

現場代理人のコメント



現場代理人  
吉田健治氏

この度は、優良建設工事知事表彰を賜り、このような大きな評価を頂き、心より感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、主要地方道金沢美川小松線の白山市徳光町から小川町までの2.2kmを4車線化する事業の内、徳光北交差点から170mの区間の舗装工事でした。当現場は、徳光北交差点を含んでいたため、右折レーンを含む3車線の確保、施工区間内にあるガソリンスタンドの出入りの確保、という条件がありました。そのため、改良業者と連携して工事を進める必要性があり、施工回数増加による工程管理と数度の交通規制切り替えによる安全管理、ガソリンスタンドの出入りに関するご理解という点に留意しました。

工程管理におきましては、担当監督員、改良業者と何度も綿密な打ち合わせをし、その都度社内に持ち帰り工程の検討、見直しを行い改良業者へ次工程への引き渡しに間に合うよう施工完了させました。

安全管理では夜間での通行帯の変位による交通事故がないよう、LED看板、高輝度の予告看板、デザインバリケード、クッションドラム等をより視認性の良い安全施設を選定し配置して、工事期間中は朝晩のパトロールを毎日行いました。

また、ガソリンスタンドには乗り入れ口、車両通行帯が変位する度に説明し、理解を得るよう努めました。

当現場では特筆するほどの技術的工夫等はあまり有りませんでした。施工計画で決めた安全・工程・品質・出来形管理を確実に行うとのビジョンをもって工事を進め、工期中に現場を完工させることができ、目標であった平成28年12月10日に完成式を迎えることができました。最後に本工事施工に対しまして、石川土木総合事務所の担当監督員並びに職員皆様のご指導と、関連業者及び近隣住民皆様の本工事に対するご理解とご協力により無事故、無災害にて工事を完成することができましたことを心より感謝申し上げます。

## 雇用改善コーナー

### 工業系高校生（金沢市立工業高等学校）の現場見学感想文

『工事現場で働く人の苦勞を知ることができました。』

金沢市立工業高等学校 土木科 1年 吉田栞奈

今回の輪島の道路や橋の現場見学に行ったら私は、災害時にネットワークがつながるように強いネットワークの形成と、災害時や緊急時に救急搬送時間を短縮するためなど、災害時などに備えた目的の道路を計画としていたので、すごいと思いました。他にも、軟弱地盤、液状地盤対策をしていて、軟弱地盤が厚く堆積しているため、道路盛土の沈下や地震時の液状化対策として、地中の土とセメントを混ぜた柱状、格子状の改良体を構築（深層混合処理工法）し、地盤の安定を図るといった安全性を強化した対策もすごいと思いました。



そして、実際に、作業をしている作業員の皆さんが身に付けている安全帯などを持ってみると、とても重くて、こんな重いものを持って作業していると考えたらすごい大変だなと思ったし、さらに、せまい、急な階段など足場のせまく、高い所に上って作業するときにもずっと身に付けながら仕事をしているので、すごい尊敬しました。

私たちが生活している身近には、たくさんの人たちの考えたことなど、たくさんの苦勞などがあって生活できているんだと、現場を実際に見てたくさん学ぶことができ良かったです。

『学校で学べない貴重な経験ができました。』

金沢市立工業高等学校 土木科 1年 西村理寿

輪島道路工事現場見学会に参加して、学校で学習する内容を自分の目で見れて良かったです。バスで移動し、下車したときは想像よりも遥かに巨大な橋脚で驚きました。今回は特別に工事中の橋脚に登らせてくれるということで恐る恐る登ると、肩組みがしっかりされていてあまりゆれることがなかったので怖くありませんでした。作業中の人はとても真剣で安全帯をかつちりしていたので、現場は何より“安全第一”を心掛けているのだと思いました。私も実際に安全帯はどんなものか体験させてもらいました。思ったより軽く、これで助かるのかと少し不安でしたが本当に助かったケースがあると聞き、工事現場には欠かせないものだと思います。普段は自動車を通るだけの道路だけど、多くの方が建設に携わっていて何十年、何百年先まで使われると考えたら非常にやりがいのある仕事だと思います。少しのズレも許されない環境の中、文句言わず一生懸命みんなで力を合わせている姿を見て憧れました。一見、大きくて繁雑に見えるものでも小さいところまでこだわってよく見ると繊細なものに触れて嬉しかったです。

金沢外環状道路では、身近な場所に建設中の道路があると知りました。地盤が柔らかいため、強度を強



くするためにいろいろ工夫されていると聞き、すごいと思いました。交通円滑化に向けて、たくさんの労力が使われていると知りました。工事現場も整理された状況で良かったです。

1日工事現場を見学して、学校では学べない詳しいことが知れてとても貴重な経験になりました。考えただけでは全く理解できないことも現場に行けば手っ取り早く分かったと思いました。ありがとうございました！

『現場見学で多くのことを学ぶことができました。』

金沢市立工業高等学校 土木科 1年 出澤奈京

初めて現場見学へ行って今まで自分のまわりで工事が行われている時に見た時には気付かなかったことに気付くことができました。そして2ヶ所とも何十年どころではなく100年利用できるという点に感動しました。

私が現場見学へ行って気付いたことは2つあります。1つ目はヘルメットを現場の人全員が身につけていて、そこにすぐに誰か分かるように名前が書いてあった所や現場の整理整頓がしっかりされていた所です。その所からただ道をつくるだけでなく働きやすい環境がつけられているなと思いました。そしてそれは事故防止にもつながると思いました。けれどももし事故が起きたとしても名前が書いてあるヘルメットをかぶっているため誰なのかすぐ分かる所が優れているなと思いました。2つ目は工事には多くの費用と時間がかかるという所です。そのおかげで私達の安全などを守ってくれるので感謝しかないなと思いました。それからそれぞれ専門の人がいると分かったので優れた建物がつけられているのはその方々のおかげだと気付くことができました。

現場見学では今まで気づかなかった事や分からなかった事、知らなかった事について解決することができました。今回多くの事について学ぶことができたのでこれからの専門授業に活かしていきたいなと思います。

『現場見学で知ったこと。』

金沢市立工業高等学校 土木科 1年 笹木斗真

僕は今回、現場見学をしてとても勉強になりました。まず、輪島での能越道の道路工事では部材を持ちました。小さいのに結構重かったです。命綱のようなものも着用しました。意外と体に負担がかかるような感じでしたが命を守るためには着用しなければいけないと思いました。工事現場の上に上がる時はとても階段が長くとても大変だと思いました。また、会社によって建設の計画ややり方などが違うことも知りました。次に現場見学をした金沢外環状道路（海側幹線）では、まだ未完成の状態の道路に上がることができより興味を持つことができました。しっかりと計算された計画になっていたのが計算と計画が大切だと思いました。この道路は国道8号線の渋滞を解消するために建設していて僕も国道8号線が渋滞するのを知っていたので、解消できるそうなのでとてもいいことだと思いました。



### 地元建設業界の景気

～建設業景況調査 石川県版 平成30年度第1回より～

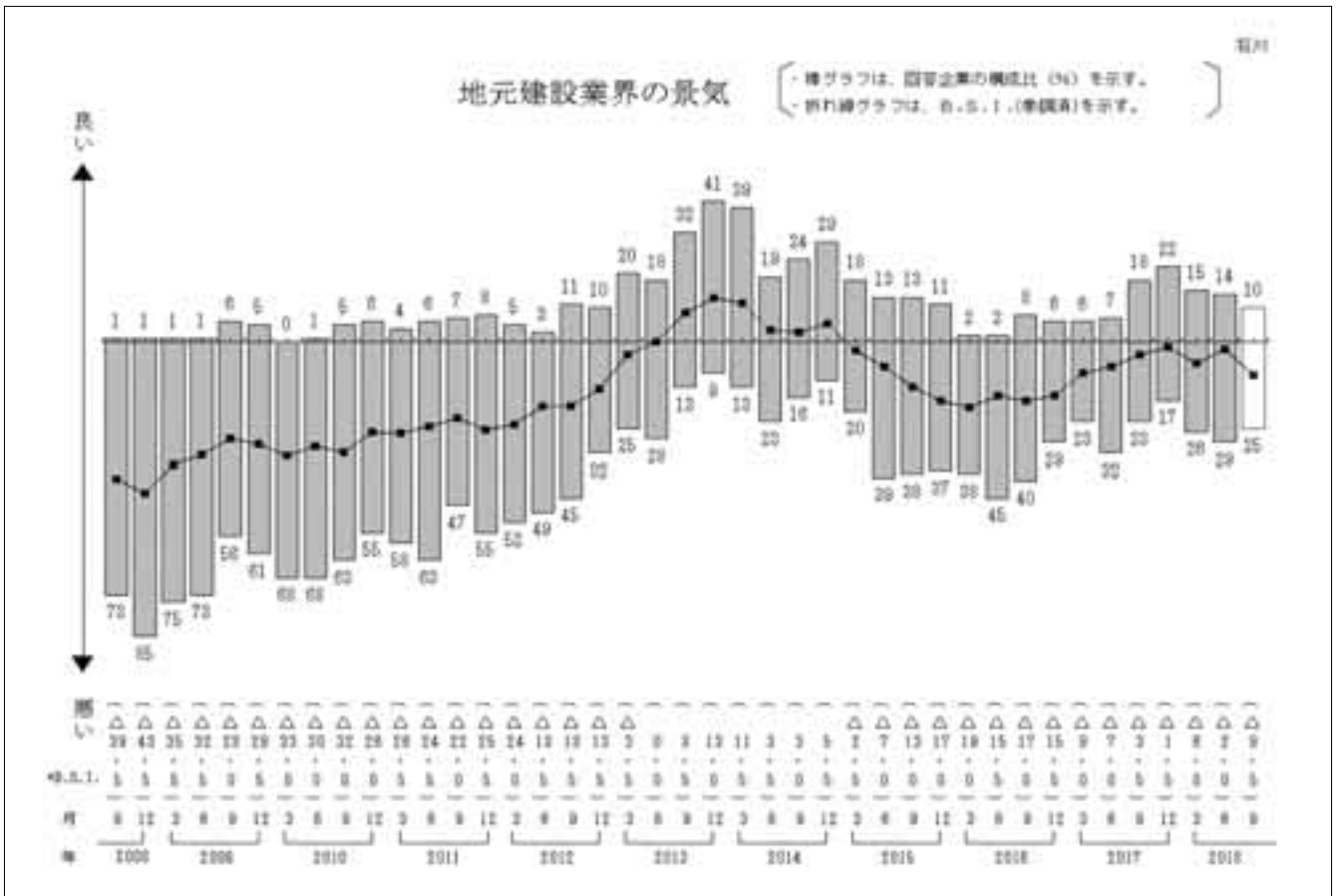
東日本建設業保証(株) 石川支店

今 期	<b>悪い傾向がやや弱まっている。</b>
	「悪い」傾向が、平成27年3月以降、14期続いている。 B.S.I.値は 2.0 (前期 6.0) となっており、悪い傾向がやや弱まっている。

「今期」：平成30年4月～6月 実績

来 期	<b>悪い傾向が強まる見通し。</b>
	不変とする企業が6割を超え、基調は変わらないものの、「悪い」傾向が続く見通し。 B.S.I.値は 9.5 (今期 2.0) となっており、悪い傾向が強まる見通し。

「来期」：平成30年7月～9月 見通し



**【B.S.I.の見方】**  
 B.S.I.(ビジネス・サーベイ・インデックス=景況判断指数)は、「良い」「悪い」など意識調査の回答数の構成比から全体の趨勢を判断するものです。  
 以下の計算式により数値化して求められます。  

$$\frac{(\text{「良い」と回答した企業割合} - \text{「悪い」と回答した企業割合}) \times 1/2}{\text{「変わらず」は除いて計算}}$$

# 地区協会コーナー

## 「能登長寿大仏」の由来について

(一社)鳳輪建設業協会

穴水町乙ヶ崎地区の海岸の高台の「真和園」には、北陸最大級の大きさを誇る青銅製の大仏（阿弥陀如来座像）をはじめ、三重の塔、観音堂などの多くの建物や仏像が佇み、四季折々に趣を変える風景の中で仏像巡りを楽しむことができる。また、当地は、かつて朱鷺の生息地であり、本州最後の一羽となった朱鷺が種を残すために捕獲された場所でもある。

当園は、戦後、富山県小矢部市から移り住み、穴水町で建設会社を起こした堀内秀雄氏（明治41年～平成21年）が、「町民の安らぎの場になれば」と、長い年月と私財の全てを投じて整備を進め、平成15年（2003年）に完成した。

園の中心にある大仏は、座高8.35メートル、高さ3メートルの台座と2.35メートルの蓮台の上に鎮座し、見上げる高さは、13.7メートル、青銅の総重量は32トンあり、富山県内で制作された。

堀内氏は、生前「この大仏は、私が生きているうちは誰も目もくれないが、私が死んでからその有難さを皆が分かってくれるだろう」と話していたという。

今では、百歳の天寿を全うした建立者に因み「能登長寿大仏」と呼ばれ、穴水町を代表する名所として人々に親しまれている。



能登長寿大仏

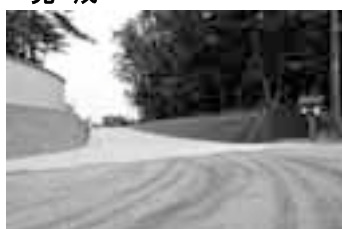


着工前

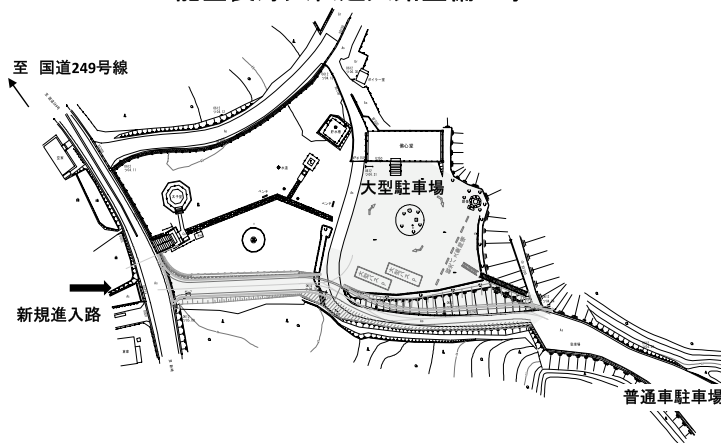


進入計画

完成



能登長寿大仏進入路整備工事



大型駐車場完備



半たわみ性舗装

## 会員リレーコーナー

176 ガイド建設株式会社  
(所在地：加賀市熊坂町二32)



ガイド建設株式会社 DID GROUP

社章

当社は、モーターサイクルチェーン・自動車エンジンメカニズムチェーンの製造販売で世界のトップブランド『D.I.D』の大同工業株式会社のグループ会社として昭和21年に江沼木材株式会社として設立しました。以降、昭和47年に江沼建設株式会社へ、そして昭和56年には現在のガイド建設株式会社へと商号を変え、おかげさまで当社も創業72年目を迎えることができました。

当社は、南加賀の地域を中心として、公共工事、会社関係、店舗、個人住宅の新築やリフォームを主な業務としています。また関連業務として、不動産や建築設計業務等も行っています。

大同工業グループの一員として『人の喜ぶニーズを先取りした快適環境を創造し人と共に伸びるガイド』を経営理念として、地域に密着し、『価



経営理念と行動指針



社屋

格・品質・安心感』を掲げ、お客様の建物づくりに関するすべての事を全力でサポートさせていただいています。

『建てて良かった、選んでよかった!』とお客様におっしゃっていただけることを、スタッフ一同の目標としております。

ここで社章(コーポレートシンボル)について説明をしたいと思います。

大同工業グループの企業コンセプトを視覚化したものがこのコーポレートシンボルであり、グループ会社すべての企業がこのコーポレートシンボルを使用しています。

- ・躍動感に満ちたフォルムに、時代に先駆ける技術を創造する柔軟な『思考』『行動』を
- ・安定感のある丸みに、まごころと固い決意が生み出す『信頼』と『安心』を
- ・深みのあるブルー(白黒ですが本来はブルー)に、いつの時代にもフレッシュな私たちの『心構え』を

なにか殆ど『D.I.D』大同工業株式会社の紹介になってしまったような気がしますが、当社の歴代の社長は大同工業の会長、社長が歴任されており、このような紹介となつてしまいましたことをお許し願いたいと思います。

今回は西山建設株式会社 代表取締役 西山大介さんにバトンをお渡ししますので、よろしくお願ひいたします。

(ガイド建設株式会社 代表取締役 阿部祐昌)

# 今月の「輝き！」さん

No. 41



## 誠和建設株式会社 櫻井康樹さん

業 種：現場技術者  
 経験年数：1年4カ月  
 年 齢：19歳

小松市白江町の誠和建設(株)の社屋に今月の輝きさんの櫻井康樹さんを訪ねました。

- 最初にあなたの会社について教えてください。

私の勤務する誠和建設株式会社は、1967年創業以来「機動力・誠実・協調と融和」をモットーとし、地域社会への貢献と奉仕の精神を第一にしている社員数三十数名の総合建設会社です。

- あなたのご紹介と、この会社への入社動機について教えてください。

私は、昨年春、地元の石川県立小松工業高校の建設科(土木コース)を卒業し現在の会社に就職しました。高校2年のインターンシップでこの会社にお世話になり、総合建設業に興味を持ちました。そして3年の時にデュアル・システムで再びこの会社で働く機会をいただき、自分はこの会社の仕事に向いていると思い入社を決意しました。

- 現在担当している仕事は？実際に就業して建設業に対する思いは？

まだまだ修行中の身であり、今は決まった現場というのはありません。会社が請け負った色々な現場を回り

り上司・先輩の指導をいただきながら勉強しているところです。

私は、この仕事が好きでこの会社に就職しましたが、実際に現場に出て感じたことは、現場は機械化が進んでおり作業がきついと感じたことはありませんし残業もありません。建設業は「3k」のイメージが強いのですが、私はあまり感じません。

- 心に残った現場はありますか？

昨年入社してすぐに、北陸自動車道能美・根上スマートインター建設工事の二次整備工事の現場がありましたが、現場は海に近く冬場の強風と雪で工事が進まないこともありました。建設工事の進捗が天候に左右されるということを感じました。今は、完成したインターを通るたびにこうした工事に携わることができた満足感で一杯になります。

- 将来の夢、目標は？

今は仕事を覚えることで精一杯ですが、将来的には必要な各種資格も取得し、現場を任せてもらえるようになりたいと考えています。

- 最後に趣味や余暇について教えてください。

高校の3年間は硬式テニス部に所属していましたが、今はなかなかテニスをする機会がありません。僕は車が好きなため、休日は、車をいじったりドライブに出かけたりしてリフレッシュしています。

会社を訪問した日は30度を超える猛暑でしたが、インタビューを終えて現場に向かう櫻井さんの後姿にさわやかさと頼もしさを感じました。輝きさん頑張れ!!

HELL OF FIVE  
FIREMAN

## けんせつ一番星

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

## 協会だより

### 平成30年 建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰の受賞

平成30年の建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰が発表され、7月10日(火)国土交通省において表彰式がとり行われました。当協会関係では、建設事業関係功労者として北野一郎常任理事((株)北野組代表取締役)、高田直人常任理事((株)高田組代表取締役)が受賞の栄に輝きました。功労者表彰受賞の2氏は、「多年建設業に精励するとともに関係団体の役員として業界の発展に寄与した」功績により表彰されたものです。受賞の各位に深甚の敬意と祝意を表しますとともに、更なるご活躍を祈念申し上げます。



北野一郎氏



高田直人氏

## 委員会の開催

### 建築委員会

#### 委員会全体会議の開催

建築委員会(委員長 橋本和雄)は、7月6日(金)に建築委員会全体会議(第1回)を石川県建設総合センターにて、委員36名の出席で開催した。

橋本委員長の挨拶の後、研修会として、県参事畠本秀一氏より「今年度の県建築住宅行政と営繕工事について」の標題で既存の塀の安全点検、アルミカーポートの確認申請、建築基準法の改正、平成30年度営繕課事業の概要、労務単価、総合評価方式の改訂、いしかわ土日おやすみモデル工事の推進についての説明を受けた。

引き続き議題に入り、事務局より、建築委員会組織編成の改正・新入委員の紹介、昨年度の事業報告・決算報告、本年度の事業計画・予算案等について説明があり、今後各部会で審議を深めながら委員会事業を進めていくことを決めた。

最後に岡副委員長の挨拶で閉会となった。



#### 県土木部建築住宅課・営繕課等との意見交換会の開催

建築委員会(委員長 橋本和雄)の役員8名は、「平成30年度の県土木部建築住宅課・営繕課等との意見交換会」を、竹俣隆一技監を含めた県土木・建築部局幹部6名と、7月10日(火)ホテル日航金沢で開催した。

橋本建築委員長と県の竹俣技監の挨拶の後、竹内正人次長より「今年度の県建築部局の事業概要について」の説明の後、三谷浩二郎建築住宅課長から、「今年度の建築・住宅行政について」、熊田康也営繕課長より「今年度の主な営繕工事について」、岡本 悟技術管理室担当課長より「営繕工事における注意点に

ついて」等説明があった。

各担当の説明・報告後、引き続き、協会側の坂東総務企画部長より「建設業協会からの提案事項について」として

- 1) 調査基準価格（最低制限価格）の上限値撤廃について
- 2) 発注時期の平準化及び継続的な予算確保について
- 3) いしかわ土日おやすみモデル工事について
- 4) 現場作成資料の軽減について
- 5) ブロック塀撤去費用の補助について

を提案し、竹俣技監、畝本参事、竹内次長より丁寧な説明を受けた。

その後、昼食を挟んで、週休2日制や働き方改革、平成30年度7月豪雨などについて多岐にわたり素直な意見交換を行った。最後に岡副委員長の挨拶で閉会となった。



## 環境・住宅部会（第1回）の開催

環境・住宅部会（部会長 水内健之）は、7月13日（金）に当協会でも部会員6名に長坂副委員長の参加で開催致しました。

部会長の挨拶の後、「近年の法改正と住宅の耐震化促進について」と題し、県建築住宅課の課長補佐 表 俊博氏と専門員 星名 啓氏より建築基準法の改正と住宅の耐震化について解かりやすく丁寧に説明を受けた。

その後「今年度の部会事業について」の事務局の提示案説明の後、意見交換を行い、部会3回（うち研修1回）の事業活動方針が決定した。

和気あいあいの上の懇談となり、最後に、山田副部会長の挨拶で閉会となった。



## 石川県公共建築事務連絡協議会の開催

建築委員会（委員長 橋本和雄）は、7月24日（火）に、県建築部局幹部職員と建築関係3団体の幹部役員による公共建築事務連絡協議会を、ホテル日航金沢にて開催した。

主催者側の当協会平櫻副会長の挨拶後、県の畝本秀一参事、県建築士事務所協会の細川 斉副会長、県建築設計監理協会の荒木 修会長の皆様からの挨拶後、議題に沿って、はじめに県の畝本参事、竹内正人土木部次長、三谷浩二郎建築住宅課長、熊田康也営繕課長より今年度の事業計画等の説明があり、引き続き各団体の提言事項となった。

県建築士事務所協会側より、「県内設計事務所の質的向上のためにプロポーザル参加条件の緩和について」、「設計監理業務の適用範囲を明確に」、「最低制限価格を建設工事並みに」、「建築士事務所の管理研修会を知事指定に」、「耐震設計に係る支援制度の拡充について」などを、県建築設計監理協会側より、「県発注プロポーザルにおいて地元事務所の協力もしくは共同企業体の参加条件を」、「県外業者受注の設計監理業務に県内事務所が参画できるように」等について要望の提言案件があった。

当協会からは、「ワンデーレスポンスの徹底について」、「適正な工期設定について」、「建築基準法の確認済み証について」等について要望説明の後、県側より各々の提出案件に、具体的な回答を頂いた。特に適正な工期設定については県、設計団体、建設業界ともに担い手育成のための必要な施策として認識し今後とも発注者等に理解を求めていくことで一致した。

最後に、岡副委員長の挨拶で閉会となった。



## 土地改良委員会

### 北陸農政局長への施策提案

7月19日(木)午前10時から石川県建設業協会の吉光会長、小倉副会長、平櫻副会長、江口副会長、真柄土地改良委員長、西副委員長、岡田副委員長、小倉副委員長、米田常務理事の9名で北陸農政局を訪れ、印藤久喜北陸農政局長に対し、「農業農村整備事業の推進に関する提案書」を手渡し、河北潟周辺が国営地区調査で検討され、安全・安心の観点から、老朽化した施設の更新等、早期の事業展開が強く求められており、早期の事業展開を求めるとともに、河北潟周辺は勿論のこと、それ以外の地域についても安定的かつ計画的な公共事業の執行などを要望した。

最初に、吉光会長の挨拶から始まり、引き続き、事務局より要望内容が説明された。

要望事項としては、

#### 1. 農業農村整備事業予算の安定かつ継続的確保

近年の集中豪雨の対応など、安全・安心の観点から、防災・減災事業の期待が高まっております。施設の老朽化等の早期な事業展開が必要な河北潟周辺を含め、今後計画の農業農村整備事業が着実に推進されるためにも、予算が安定かつ継続的に確保されること。

#### 2. 地元企業への受注機会の確保

昨年度国直轄事業の当協会員受注機会確保に感謝の意を伝え、今以上に当協会会員の実績や地域貢献への取り組みを評価され、受注機会を確保されること。

の2点について要望を行った。

印藤局長からは、「河北潟周辺については必要な予算の確保をしたい。」なお、他地域については、石川県の農業農村整備事業（特にほ場整備事業）において、昨年補正と今年度予算と併せ、新規地区を含め事業の必要額を確保し、計画的に進むよう配慮している。特に、ほ場整備事業では、大規模な担い手や集落営農など、一層の農地集約が望まれており、今後、3反区画の再整備など実施済の地域においても事業が考えられる。

又、地元企業の受注関係では「昨年は該当の予算の7割を地元企業が受注。今後についても同様に地元企業の受注機会が適正に確保されるよう努める。」とのコメントを頂くなど意見交換を行った。



北陸農政局長へ提案書を手渡す



北陸農政局長との意見交換

## 広報・研修委員会

### 企画部会の開催

企画部会（部会長 高田直人）は、7月18日(水)午前10時30分から、石川県建設総合センター会議室において開催された。冒頭高田部会長の開会の挨拶が行われた後、引き続き下記議題について次の通り審議を行った。

#### 1 協会報8月号について

事務局説明の編集計画が審議され承認された。

#### 2 研修所からのお知らせ

- ・第40回測量コンテスト表彰式
- ・建設業経営講習会 in 能登2018開催結果





・ドローン講習会

について報告が行われた。

3 その他

平成30年度「けんせつSD コンテスト」参加状況について

本年6月から翌年2月までの9カ月間行われる標記コンテストの参加状況が報告された。

## 平成30年度「けんせつSD コンテスト」参加状況

本年度も「けんせつセーフティー・ドライブ・コンテスト」が6月1日から翌年の2月28日までの9カ月間実施されます。本年度の参加状況及び年度別実施結果は下表のとおりですが、本コンテストへの参加を契機に安全運転への誓いを新たに、一人でも多くの無事故無違反達成を願っています。

平成30年度けんせつセーフティー・ドライブ・コンテスト参加状況(実施期間:平成30年6月1日～平成31年2月28日)

参加団体	参加企業数		参加チーム数		参加人員数	
	企業数	対前年	チーム数	対前年	人員数	対前年
金沢建設業協会	34	-1	106	+3	526	+16
加賀建設業協会	19	±0	23	-1	114	-6
小松能美建設業協会	29	+2	68	+3	340	+16
白山野々市建設業協会	62	±0	82	±0	407	-2
河北郡市土建協同組合	26	±0	27	±0	135	+1
羽咋郡市建設業協会	20	±0	33	-52	165	-260
七尾鹿島建設業協会	25	-1	87	-1	434	-1
鳳輪建設業協会	24	-1	37	±0	185	±0
珠洲建設業協会	15	±0	53	-1	265	-5
石川県建設業協会	1	±0	3	±0	15	±0
合計	255	-1	519	-49	2,586	-241

±は前年度対比数

過去5年間の実施結果年別推移

実施年度	参加チーム数	達成チーム数	チーム達成率	参加人員	達成者数	個人達成率
平成25年度	509	303	59.5%	2,529	2,259	89.3%
平成26年度	523	295	56.4%	2,592	2,298	88.7%
平成27年度	541	340	62.8%	2,692	2,443	90.8%
平成28年度	548	321	58.6%	2,724	2,436	89.4%
平成29年度	568	372	65.5%	2,821	2,570	91.1%

## 建設青年委員会

### 北陸建設青年会議役員会並びに意見交換会の開催

北陸建設青年会議（会長 大嶋正寛（新潟））は、7月26日（木）午後3時から富山県建設業協会にて、北陸三県より委員16名、事務局3名出席のもと役員会を開催した。

大嶋委員長挨拶の後、8月29日に開催される北陸建設青年会議総会並びに全国建設青年会議第23回全国大会等について報告及び審議が行われた。

その後、北陸地方整備局安井企画調査官にご出席を頂き、「国土交通行政の最近の話題」と題してご講演を頂き、その後、意見交換会を実施した。

意見交換では働き方改革の取り組みや担い手問題等、業界の諸問題について活発な意見交換が行われた。



## 建設技術研修所

### 建設業経営講習会 in 能登2018の開催

建設業経営講習会 in 能登2018を7月13日（金）に東日本建設業保証（株）、土木施工管理技士会との共催で、のと里山空港ターミナルビルで開催した。

講習会には能登地区を中心に経営者や現場監督など64名が参加した。講習会では鳳輪地区協会の福池会長、東日本保証株式会社の安藤支店長のご挨拶の後、元日本航空CA（キャビンアテンダント）で（株）建設経営サービス（（株）GLITTER STAGE代表取締役）の七條千恵美氏から『「これくらいは大丈夫だろう」は絶対禁止！～建設現場における安全に対する心構え～』について講演をいただいた。

七條さんは日航CA時代の豊富な経験から具体的な事例を引き合いに、現場の安全確保には日頃からの人間関係も極めて大切であり、例えば、ミスの連鎖を断ち切るとき上司に対して勇気ある進言ができる人間関係、雰囲気があるか無いかで最悪の事態を避けることが出来るなど、建設現場にも即適用できる貴重なお話を聞くことが出来た。

終了後のアンケートでは、ほとんどの参加者から「大変参考になった。」「聞きやすく分かりやすい講習会でした。」などと高評価をいただき大変有意義な講習会となった。



受講生と対話する講師

### 1級、2級土木施工管理・1級建築施工管理技術検定試験 受験準備講習の開催案内

今年度も、1級、2級土木施工管理・1級建築施工管理技術検定試験受験準備講習を下記開催要項により開催しますのでご案内申し上げます。

開催時期	1級土木施工管理（実地）	：9月3日、6日、7日
	2級土木施工管理（学科・実地）	：9月10日、14日、25日、26日、10月4日、5日
	1級建築施工管理（実地）	：9月22日、23日

会 場 石川県建設総合センター 5F 第1研修室  
金沢市弥生2丁目1番23号 TEL : (076) 242 1161  
申込期限 8月20日(月)

なお、受講料等詳細についてはホームページ (<http://www.ishikenkyo.or.jp/>) をご参照ください。

## 石川県建設産業連合会だより

### 建設キャリアアップシステム説明会の開催

石川県建設産業連合会(会長 吉光武志)は国土交通省、(一財)建設業振興基金との共催で、7月25日(水)に石川県地場産業振興センターで「建設キャリアアップシステム説明会」を開催した。

この説明会は、今秋運用開始の建設キャリアアップシステムの普及促進等を図るために行ったもので、最初に建設業振興基金建設キャリアアップシステム事業推進センターの石原企画調整課長から建設キャリアアップシステムの登録・利用方法について説明があった。続いて、国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課労働資材対策室の山影企画専門官から建設キャリアアップシステムを活用した政策展開について説明が行われた。

建設キャリアアップシステムの登録・利用方法に関しては、インターネット申請による技能者・事業者の登録申請方法や今後のスケジュールなどが紹介された。

また、建設キャリアアップシステムを活用した政策展開として、建設技能者の能力評価制度・専門工事企業の施工能力等の見える化、建設業の働き方改革加速化プログラム、技能者の建設業法上における位置付け、ジョブ・カードとの連携、国土交通省としての取組方針が説明された。



## 石川県土木施工管理技士会だより

### JCM セミナー (DVD 講習会) の開催

石川県土木施工管理技士会(会長 江口介一)は、6月22日(金)に石川県建設総合センター、7月20日(金)能登空港ターミナルビル4階講義室の2会場においてJCM セミナー (DVD 講習会) を開催した。

この講習会は、DVDによる講義(技術提案の超達人)を受講することにより、CPDSが4ユニット付与される。今回は、2会場で60名の参加があり、出席者は熱心に講義を受講していた。

当技士会では、今後、JCM セミナーを8月3日(金) JCM 特別セミナーを9月19日(水)に石川県建設総合センターにて開催を予定している。



# 業 界 時 報

## 平成30年7月 人事異動（農林水産省関係分抜粋）

北陸農政局（7月27日付）

職 名  
局長

氏 名  
奥田 透

前任地職名  
農林水産省農村振興局整備部長

## 労働災害発生状況 ～ 建設業労働災害防止協会 ～

署別・業種別件数（平成30年分）

平成30年6月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	5	( 4 )11	10	( 4 )26	( 3 )24	329
小松監督署	6	( 2 ) 5		( 2 )11	( 3 )10	148
七尾監督署	1	( 5 ) 6	4	( 5 )11	( 3 )14	62
穴水監督署	1	( 3 ) 3		( 3 ) 4	( 3 ) 5	36
計	13	(14)25	14	(14)52	(12)53	575
前年同期	8	(12)33	12	(12)53	(12)53	478

( )内は木建工事 内は死亡者数

## 平成30年度 建設工事受注高調（元請）

民 間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	30年度	29年度	%	30年度	29年度	%	30年度	29年度	%
4月分	179	486	36.8%	3,317	2,030	163.4%	3,496	2,516	139.0%
5月分	323	668	48.4%	1,707	4,387	38.9%	2,030	5,055	40.2%
6月分	391	414	94.4%	2,980	4,027	74.0%	3,371	4,441	75.9%
年度累計	893	1,568	57.0%	8,004	10,444	76.6%	8,897	12,012	74.1%
28年度累計		1,196	74.7%		4,472	179.0%		5,668	157.0%
27年度累計		1,079	82.8%		7,397	108.2%		8,476	105.0%

官 公 庁

	土 木			建 築			計		
	30年度	29年度	%	30年度	29年度	%	30年度	29年度	%
4月分	1,483	1,325	111.9%	180	545	33.0%	1,663	1,870	88.9%
5月分	1,863	1,085	171.7%	512	529	96.8%	2,375	1,614	147.1%
6月分	3,865	2,283	169.3%	1,678	1,587	105.7%	5,543	3,870	143.2%
年度累計	7,211	4,693	153.7%	2,370	2,661	89.1%	9,581	7,354	130.3%
28年度累計		9,310	77.5%		4,732	50.1%		14,042	68.2%
27年度累計		8,165	88.3%		2,736	86.6%		10,901	87.9%

合 計（民間 + 官公庁）

	30年度	29年度	%
4月分	5,159	4,386	117.6%
5月分	4,405	6,669	66.1%
6月分	8,914	8,311	107.3%

	30年度	29年度	%
年度累計	18,478	19,366	95.4%
28年度累計		19,710	93.7%
27年度累計		19,377	95.4%

## 会員消息

今回届け出があったのは次の4件でした。

変更

会社名	変更前	変更後	変更年月日
	代表者	代表者	
株式会社大栄産業	上野 英之	上野 政英	平成30年5月18日
北能産業株式会社	福池 正人	福池 功	平成30年6月26日
株式会社犀川組	末田 廣昭	末田 雅巳	平成30年7月1日
森田建設株式会社	小林 弘一	戸田 充	平成30年7月10日

なお、変更があった時点で届出頂くようお願い致します。

## 県協会からのお知らせ

平成17年4月から県協会事務局で勤務された今井勝彦参与が、本年6月をもって退職されました。これに伴い7月から、種本英喜氏が参与として着任されましたのでご紹介します。



7月から、今井参与の後任としてお世話になっております種本です。石川県警察を退職後、(一財)石川県交通安全協会を経て、この度、(一社)石川県建設業協会でも働かせていただくことになりました。これまで培ってきた知識と経験を活かし、少しでも皆様のお役に立てればと思います。今後ともご指導をよろしくお願いいたします。

種本 英喜

### 平成30年8月行事予定

- 8月 1日(水) いしかわ合同就職面接会 (石川県産業展示館)  
人権啓発講習会(石川県総務課)(辰口福祉会館)
- 3日(金) 自民党県連との懇談会 (ホテル金沢)  
正副会長会議  
常任理事会  
JCM セミナー  
組合 事業運営委員会
- 5日(日) 岸田文雄自民党政務調査会長との意見交換会  
(ANAクラウンプラザホテル金沢)
- 6日(月) 全建 経営委員会 (東京 東京建設会館)
- 7日(火) 青年委員会 金沢河川国道事務所との意見交換会  
(金沢東急ホテル)
- 8日(水) 石川県景観審議会 計画部会 (石川県庁)
- 9日(木) 北陸地方整備局長来館(着任挨拶)
- 11日(土) 三和公民館ふれあい事業 (三和公民館)
- 17日(金) 会報編集委員会
- 20日(月) 広報・研修委員会 企画部会  
土木委員会 地区協会との意見交換会  
(羽咋都市建設業協会)  
土木委員会 正副委員長等会議
- 21日(火) i-Construction 実務講習会  
全国建産連 総務委員会  
(東京 建設業振興基金501)  
地域懇談会・ブロック会議の運営打合せ会  
(東京 東京建設会館)
- 22日(水) i-Construction 実務講習会(七尾鹿島建設業協会)  
専門技術研究会 (金沢河川国道事務所)
- 23日(木) 専門技術研究会(金沢河川国道事務所・小松市)  
女性の集い  
土木委員会 地区協会との意見交換会  
(河北都市土建協同組合)
- 24日(金) 土地改良委員会 技術検討部会 現場研修  
(広域農道(門前))

- 27日(月) 土木委員会 地区協会との意見交換会  
(七尾鹿島建設業協会)  
土木委員会 地区協会との意見交換会  
(奥能登土木委員会(鳳輪・珠洲))
- 28日(火) 土木委員会 地区協会との意見交換会  
(白山野々市建設業協会)
- 29日(水) 北陸建設青年会議 総会(~30日)  
(ホテルプランテラス富山)  
土木委員会 地区協会との意見交換会  
(加賀建設業協会)  
土木委員会 地区協会との意見交換会  
(小松能美建設業協会)
- 30日(木) 事務局打合せ  
建退共 制度に関する支部事務局長・担当者意見交換会 (東京 AP東京八重洲通り)
- 31日(金) 建設業における労務管理セミナー  
三県協会事務局会議 (ホテル日航金沢)

### 平成30年9月以降の行事予定

- 9月 1日(土) 青年海外協力隊を支援する会 北陸ブロック会議
- 3日(月) 正副会長会議
- 11日(火) 県央農林安全対策協議会 安全パトロール  
(県央農林総合事務所)  
全国建産連 会長会議 (福島 ホテルハイツ)
- 19日(水) JCM セミナー  
広報・研修委員会 全体会議  
(ANAホリデイ・イン金沢スカイ)
- 20日(木) 建設業労働災害防止協会全国大会 (横浜)  
岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会来館
- 26日(水) 石川県景観審議会 現地調査
- 27日(木) 東日本建設業保証(株) 取締役会(東京 本社)
- 28日(金) 北陸建設業協会 会長会議  
(ANAクラウンプラザホテル金沢)

- 10月 3日(水) 正副会長会議  
常任理事会
- 5日(金) ゴルフ大会 (能登カントリークラブ)
- 8日(月) はだしの大國 (奥卯辰山健民公園)
- 16日(火) 北陸建設業協会地域懇談会 (ホテル日航金沢)
- 23日(火) 登録解体工事講習
- 25日(木) 建設技術報告会  
(石川県地場産業振興センター(本館))
- 11月 5日(月) 東日本建設業保証(株) 役員・参与懇談会  
(東京 パレスホテル東京)
- 15日(木) 石川県生コンクリート工業組合 設立40周年記念式典  
(ホテル日航金沢)
- 19日(月) 平成30年度保証事業石川協議会定例会  
(KKRホテル金沢)

「協会報」への随筆等投稿(お願い)

- 随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚(1,200字以上)
- 投稿の期日 毎月25日頃(翌月号の編集締切り)
- 協会報の発行 毎月1日発行  
(毎月10日前後納入、会員送付)
- 謝礼 投稿頂いた記事について薄謝(図書券)贈呈

(注) お問い合わせは、  
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当  
TEL 076-242-1161 (代)内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

- 《行事予定》
- 8月 1日(水) 記念事業推進検討部会
- 2日(木) 土木:ゴルフ会
- 3日(金) 青年:幹事会
- 6日(月) 国会議員の皆様方との懇談会
- 23日(木) 常任理事会
- 28日(火) 第3回技術社員研修会

(一社)加賀建設業協会

- 《行事予定》
- 8月 7日(火) 主要道路クリーン作戦
- 25日(土) 夏休み親子ふれあい木工教室

(一社)小松能美建設業協会

- 《行事予定》
- 8月 8日(水) 道路クリーン作戦
- 28日(火) CPDS&CPD 講習会(第3回目)

(一社)白山野々市建設業協会

- 《行事予定》
- 8月 1日(水) 白山清掃登山(~2日)
- 7日(火) 監理技術者講習会
- 8日(水) 道路クリーンキャンペーン
- 20日(月) 理事会
- 29日(水) 第3回スキルアップセミナー(CPDS)
- 《お知らせ》
- 9月 9日(日) 第6回白山白川郷ウルトラマラソン

河北郡市土建協同組合

- 《行事予定》
- 8月 8日(水) 道路クリーン運動
- 21日(火) 石川県県央土木総合事務所との意見交換会

(一社)羽咋郡市建設業協会

- 《行事予定》
- 8月 7日(火) 土木部会役員会
- 10日(金) 羽咋土木管内道路クリーン作戦
- 28日(火) 理事会
- 《お知らせ》
- 9月上旬 中能登農林総合事務所との意見交換会
- 30日(日)迄 第15回「小学生の見た建設の絵」募集中
- 10月 4日(木) 管内4工場の生コン品質管理監査(~16日)
- 7日(日) 建設機械試乗会
- 18日(木) 監理技術者講習会
- 下旬 農林工事安全パトロール

(一社)七尾鹿島建設業協会

- 《行事予定》
- 8月 1日(水) 監理技術者講習会
- 10日(金) 道路クリーン作戦ボランティア

(一社)鳳輪建設業協会

- 《行事予定》
- 8月 1日(水) 「道路ふれあい月間」に伴う「道路おもてなしクリーン作戦」
- 8日(水) 正副会長会議、理事会
- 27日(月) 奥能登土木委員会と県協会土木委員会との意見交換会

(一社)珠洲建設業協会

- 《行事予定》
- 8月13日(月) 理事会  
奥能登土木総合事務所との意見交換会  
土木部会

関係機関からのお知らせ

平成30年度石川県ワークライフバランス企業知事表彰候補企業を募集します。  
石川県健康福祉部少子化対策監室  
結婚支援・ワークライフバランス推進グループ

県では、平成17年度より、ワークライフバランス(仕事と生活の調和)を実現するため、職場環境の整備等に特に積極的に取り組む企業、団体を表彰しています。今年度も表彰企業を公募しますのでふるってご応募ください。

・表彰の対象  
石川県内に、本社または主たる事業所があり、ワークライフバランスを実現するための職場環境の整備等に積極的に取り組み、優れた成果が見られる企業(法人格を有する団体を含む)

・応募方法  
ホームページ「いしかわワークライフバランス」より、応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、取り組みの詳細がわかる書類を添付し、ご応募ください。

・募集期限  
平成30年9月14日(金)まで

【お問い合わせ先】石川県健康福祉部少子化対策監室 結婚支援・ワークライフバランス推進グループ  
〒920 8580 金沢市鞍月1丁目1番地 電話番号:076 225 1494